

☆チーム紹介

SHINAGAWA RACING

2012年度までは経験者で構成された「田町レーシング」と新人で構成された「芝浦雑伎団」だったが、今年はオフィスが田町から品川へ移ったためチーム名を「品川レーシング」に変更。

さらにチームも新人1人と経験者4人を交えた構成となった。

芝浦雑伎団

TAMACHI RACING

☆組込み、そしてモデリングの未来へ一言

次世代走行体であるEV3の性能にも表れている通り、組込みでも潤沢なメモリや性能の高いCPUが扱われ、従来の組込みシステムでは不可能だった要求も解決できるようになる。

それに伴いモデリングにおいても新たな発想、概念が必要になるだろう。

☆コンテストにかける意気込み、アピール

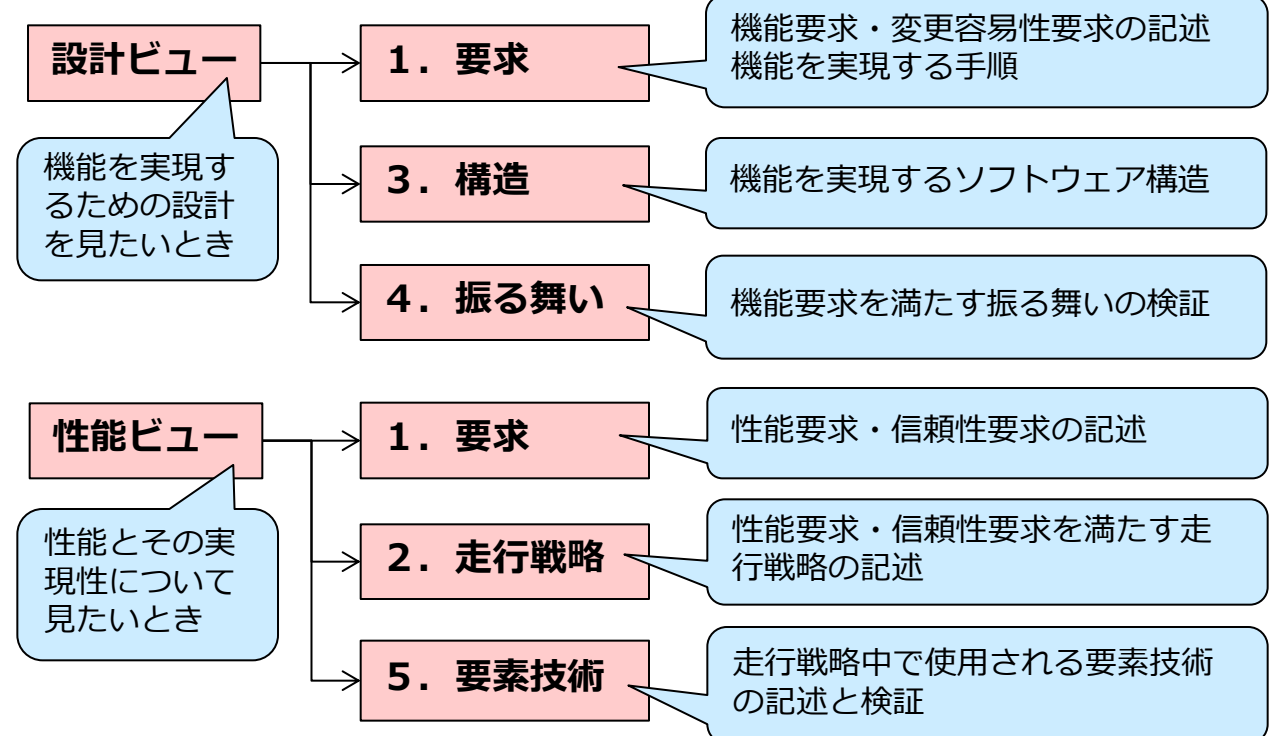


田町レーシングと芝浦雑伎団が統合され、新たに新人が一人加わり品川レーシングとなった！

昨年度のチャンピオンシップでは結果を残せなかったもので、雪辱を果たすべく、今年度のチャンピオンシップに全力を尽くす！！

☆モデルの概要

選択課題「ベーシック・ステージを走行する」について記述



☆設計思想

- ◆ 開発後半でも走行・条件を容易に追加可能
- ◆ 双方向の依存を無くし、変更の影響範囲を局所化
- ◆ 複数クラスで必要な機能は共有できる部品に持たせ、機能の重複を無くす

☆モデルのここに注目！

・機能の信頼性を意識

- 基本となる「走行」機能の信頼性を向上する為に、光の環境変化への対応に注力し、環境の影響を受けにくいライントレースを実現
- 通信アクシデントが発生し、通信が出来ないような状況でも走行体が単独で機能を実現出来る